

平成25年7月31日 公表

# 徳島県南海トラフ巨大地震被害想定（第一次）の概要

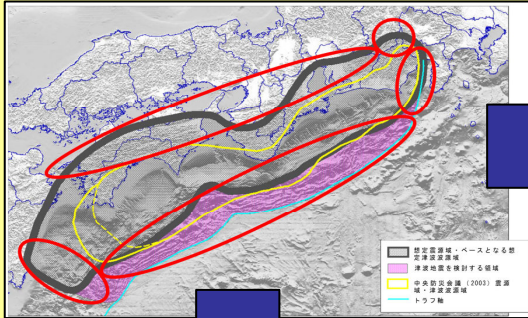
## 目 的

- ① 南海トラフ巨大地震が発生したときの人的・建物被害の様相を市町村別に明らかにし、住民の生命を守るため、地域ごとの効果的な減災対策を検討するための基礎資料とする。
- ② あわせて、具体的な被害軽減効果を示すことで、防災・減災対策の必要性について、県民の理解を深めることを目的とする。

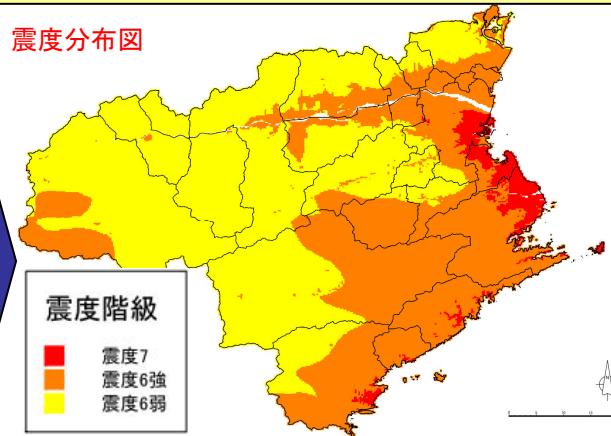
# 想定結果

## 想定地震

南海トラフの巨大地震 (M=9.0) を対象



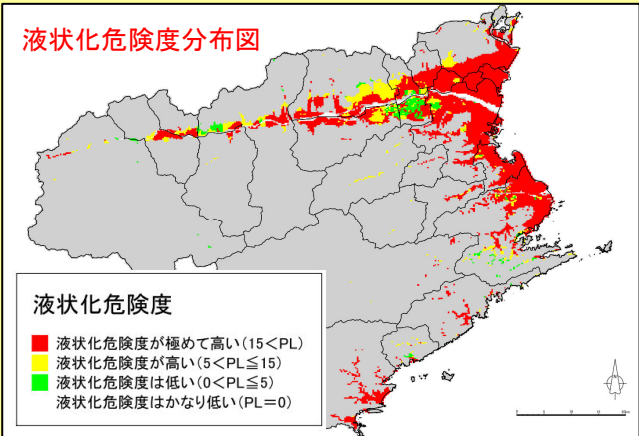
震度分布図



震度階級

- 震度7
- 震度6強
- 震度6弱

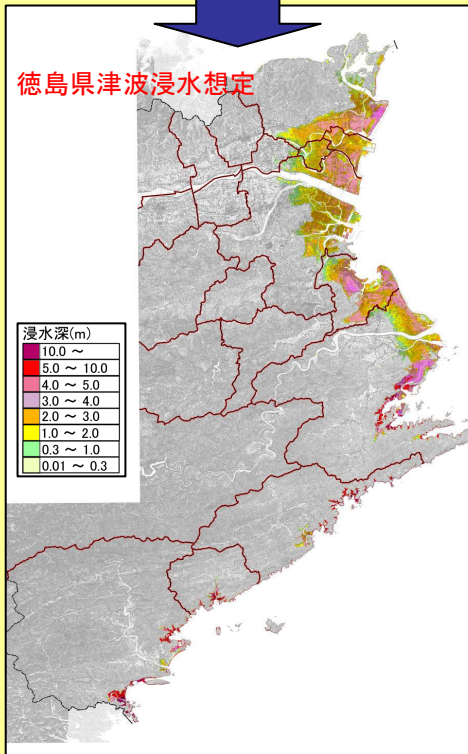
液状化危険度分布図



液状化危険度

- 液状化危険度が極めて高い (15 < PL)
- 液状化危険度が高い (5 < PL ≤ 15)
- 液状化危険度は低い (0 < PL ≤ 5)
- 液状化危険度はかなり低い (PL = 0)

徳島県津波浸水想定



## 想定項目

- 建物被害
  - ・全壊棟数
  - ・半壊(大規模半壊)棟数
- 人的被害
  - ・死者数
  - ・負傷者数
  - ・重傷者数

## 想定ケース

- 冬深夜 → 人的被害の最大ケース
- 夏12時
- 冬18時 → 建物被害の最大ケース

## 想定手法等

- 内閣府の想定手法
- +
- 本県の詳細データ

## 建物全壊棟数・死者数(最大ケース)

全壊棟数: 116,400棟		死者数 31,300人	
内閣府 (133,600棟)		内閣府 (33,300人)	
【内訳】		【内訳】	
・揺れ	60,900棟 (90,000棟)	・揺れ	3,900人 (5,200人)
・液状化	540棟 (4,400棟)	・急傾斜地	30人 (40人)
・急傾斜地	360棟 (500棟)	・津波	26,900人 (27,300人)
・津波	42,300棟 (15,600棟)	・火災	470人 (500人)
・火災	12,300棟 (22,000棟)		

建物全壊棟数 一覧表 (冬18時)

単位：棟

市町村名	揺れ	液状化	急傾斜地	津波	火災	合計
徳島市	22,300	190	70	16,200	9,600	48,300
鳴門市	2,900	60	30	8,600	350	11,900
小松島市	6,400	30	※	5,600	370	12,400
阿南市	11,100	50	40	4,100	720	16,000
吉野川市	2,100	30	20	0	70	2,200
阿波市	1,500	20	※	0	※	1,600
美馬市	1,200	20	30	0	10	1,200
三好市	450	※	50	0	※	510
勝浦町	410	※	※	0	※	420
上勝町	200	※	※	0	※	200
佐那河内村	40	※	※	0	※	40
石井町	2,000	10	※	0	70	2,100
神山町	200	※	10	0	※	210
那賀町	870	※	20	0	※	890
牟岐町	1,100	※	※	1,200	※	2,300
美波町	2,000	※	※	1,200	10	3,300
海陽町	2,200	※	※	1,500	10	3,700
松茂町	410	20	0	2,200	40	2,600
北島町	840	20	0	1,700	250	2,900
藍住町	1,300	30	0	100	660	2,100
板野町	740	10	※	0	100	860
上板町	440	10	※	0	10	460
つるぎ町	130	※	20	0	※	160
東みよし町	180	※	10	0	※	200
合計	60,900	540	360	42,300	12,300	116,400

死者数 一覧表 (冬深夜)

単位：人

市町村名	揺れ		急傾斜	津波		火災	合計
	うち 家具転倒	うち 自力脱出 困難者					
徳島市	1,400	130	※	8,600	4,400	410	10,400
鳴門市	190	20	※	2,500	550	※	2,700
小松島市	410	40	※	4,500	1,400	20	5,000
阿南市	710	70	※	3,900	1,800	20	4,600
吉野川市	140	10	※	0	0	※	140
阿波市	100	※	※	0	0	※	100
美馬市	80	※	※	0	0	※	80
三好市	30	※	※	0	0	※	30
勝浦町	30	※	※	0	0	※	30
上勝町	10	※	※	0	0	※	10
佐那河内村	※	※	※	0	0	※	※
石井町	130	10	※	0	0	※	130
神山町	10	※	※	0	0	※	10
那賀町	60	※	※	0	0	※	60
牟岐町	70	※	※	970	130	※	1,000
美波町	130	※	※	2,300	250	※	2,400
海陽町	140	※	※	2,500	180	※	2,600
松茂町	30	※	0	1,400	110	※	1,400
北島町	50	※	0	320	230	※	370
藍住町	80	※	0	50	50	※	140
板野町	50	※	※	0	0	※	50
上板町	30	※	※	0	0	※	30
つるぎ町	※	※	※	0	0	※	10
東みよし町	10	※	※	0	0	※	10
合計	3,900	340	30	26,900	9,000	470	31,300

1) ※は、若干数を表す。

2) 市町村別の数値はある程度幅をもって見る必要があるため、十の位または百の位で処理しており、合計が合わない場合がある。

# 人的被害(死者数)の被害軽減効果

<現状>耐震化率:72%

- ・住宅等の耐震化
- ・家具類の転倒防止対策

<現状>津波避難意識  
即避難率(※):33%

- ・防災教育・訓練の充実
- ・自主防災組織の活性化
- ・率先避難の周知
- ・情報伝達の充実

<現状>津波避難場所  
現状避難場所

- ・津波避難場所・避難路の整備

更なる対策の充実

※(昼間)5分後に避難開始  
(夜間)10分後に避難開始

単位:人

